



けんこう

健口ワールド宣言

ワールドグループの歯科医療費は年間で2億800万円(平成23年度)となっており、薬剤に続いて第2位を占める金額です。

歯科医療費削減には、からだのあらゆるところに影響を及ぼす歯と歯茎の健康に気をつける意識の向上が不可欠です。

歯は全ての健康の入口であり、セルフケアにより歯科疾患は予防が可能です。そこで、平成25年よりの3ヵ年目標を設定し、正しいセルフケアで歯の健康づくりを推進する、

“健口(けんこう)ワールド宣言”

を行い、ワールドグループ全体で積極的に取り組んでいきましょう。



皆さんができる 歯の健康づくり

歯磨き時間 3分以上

短時間では歯の汚れが十分に落ちません。歯茎のマッサージも含め、3分以上を心がけましょう。

就寝前には 必ず歯磨き

就寝中は殺菌効果のある唾液の分泌が減少します。就寝前の歯みがきで歯を守りましょう。

ブラッシングは力を 入れすぎず、小刻みに

力を入れて歯みがきをすると、歯のエナメル質が傷つき、歯垢が付着しやすくなり、むし歯や歯周病の原因になります。

年に1回、 歯石除去

むし歯の原因となる歯石の除去を年1回行いましょう。(本来は年2回の歯石除去が望ましい)まずは年1回確実に。

定期的に 歯科健診受診

健保実施歯科健診では、歯石除去(部分的)の他にブラッシング指導等も実施しています。定期的な健診で早期発見・早期治療を。

喫煙者は 禁煙を!

タバコはむし歯や歯周病の最大の敵といっても過言ではありません。歯の健康には禁煙しましょう。

歯の健康意識向上による

3カ年達成目標

- ひとりあたり歯科医療費削減
- 健保実施歯科健診受診率アップ
- 喫煙率減少

健保ホームページの
“健口(けんこう)ワールド宣言”
で毎月“歯の健康”情報を
掲載しますので、ご覧ください!
<http://www.world-kenpo.com>

ここをクリック



「健康推進月間」に実施する“歯の健康づくり”事業【健口チャレンジ】をP.6に掲載しています。皆さん奮って参加しましょう!【歯科健診】の案内もあります。今年は必ず、健診受診!